

募集

住民支え合い
生活援助事業「たのむ和」

サポーター 養成講座

「たのむ和」は、日常生活で援助が必要な高齢者が、孤立することなく住み慣れた地域で、安心して在宅生活を送れるように住民同士が助け合う有償の活動です。

この事業に援助者として活動いただけるサポーターを募集します。

日 時 7月27日(水)

午後1時30分～3時30分

場 所 ふれあいセンター3階 第四学習室

対 象 この事業に対する理解と熱意を持った心身ともに健全な18歳以上の方

定 員 20名

申込み 7月21日(木) まで、
社協にて電話(962-5417)で受け付け。
平日午前9時～午後5時30分
(土・日曜日、祝日を除く)。

会 費 年会費300円(養成講座修了後、「たのむ和」サポーター会員に加入していただきます)。

※「たのむ和」の利用会員は随時募集中です。

サポーター会員の声



林 昌邦さん
(サポーター歴3年3カ月)

かつてはご近所で「ちょっと頼むわあ」と声を掛け、助け合ってきたようなことを、サポーターとしてお手伝いしています。介護保険などの制度では対応しきれないニーズが多種多様にあることに気付かされ、高齢者の声を専門職に届ける役割も担っているのだと感じます。サポーターが増えることで、お手伝いを必要としている方がより多くご利用いただけるようになればと思います。



中本 眞智子さん
(サポーター歴3年3カ月)

いずれ自分もできないことが増えていくので、元気なうちに何か地域のためにお手伝いできたらと思って活動しています。内容は日常生活の延長上にある、ちょっとしたことばかりです。お手伝いを通じて会話が生まれると、高齢者が元気になります。“自分のことを気にかけて来てくれる人がいる”という安心感もお届けしたいですね。仲間の輪を広げていきたいです。

《《 もっとつながる 》》

しまもとオンラインニュース

予告

YouTube「しまもと社協チャンネル」から、町内障害者施設による動画をご紹介します。

町内の社会福祉施設で作る地域貢献連絡会のご協力、デイセンターふらっぶは音楽療法での楽器演奏を、作業所わくわくはサインランゲージ



「作業所わくわく」動画出演のみなさん

ダンス(手話を取り入れた表現ダンス)を投稿してください。

5分程度のプログラムです。すき間時間にご覧いただき、「ふだんのくらしのしあわせ」について考えるきっかけにしませんか。

新型コロナウイルス 感染症特例貸付の償還(返済)に 関するお知らせ

令和5年1月より、借入金の償還が開始されます。対象者には5月9日から順次、大阪府社会福祉協議会が封書(オレンジ色、A4判)をお送りしています。令和4年9月末までに償還または免除に関するお手続きをお願いします。

お問い合わせ先コールセンター

大阪府社会福祉協議会
大阪府コロナ特例貸付事務センター

電話 0570(078)006

(受付時間は平日午前9時～午後5時)

なお、特例貸付の受付は本年8月末まで延長になりました。ご希望の方は島本町社協へお電話ください。